

宮城県大崎保健所栗原支所 感染症発生動向調査情報

令和6年10月24日 発行

1. 発生動向

上段は発生患者数、下段は定点当たり

疾病	疫学週				判断基準(定点当たり)		
	39週	40週	41週	42週	警報レベル	注意レベル	基準値
	9月23日～9月29日	9月30日～10月6日	10月7日～10月13日	10月14日～10月20日	開始基準値	収束基準値	基準値
インフルエンザ#	0	0	0	1	30	10	10
新型コロナウイルス感染症#	24	25	25	19	-	-	-
RSウイルス感染症	0	2	0	0	-	-	-
咽頭結膜熱	1	0	0	0	3	1	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0	0	0	1	8	4	-
感染性胃腸炎	3	4	4	0	20	12	-
水痘	0	2	0	0	2	1	1
手足口病	12	19	17	40	5	2	-
伝染性紅斑	0	0	0	0	2	1	-
突発性発しん	0	0	0	0	-	-	-
ヘルパンギーナ	0	0	1	0	6	2	-
流行性耳下腺炎	0	0	0	0	6	2	3
急性出血性結膜炎	定点設定なし				1	0.1	-
流行性角結膜炎	定点設定なし				8	4	-
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	定点設定なし				-	-	-
無菌性髄膜炎	定点設定なし				-	-	-
マイコプラズマ肺炎	定点設定なし				-	-	-
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	定点設定なし				-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	定点設定なし				-	-	-
マイコプラズマ肺炎(小児科)	0	0	0	0	-	-	-
川崎病	0	0	0	0	-	-	-
不明発疹症	0	0	0	0	-	-	-

栗原支所管内定点数: #は3施設。それ以外は2施設

2. 施設対応状況 (過去2週間における支所対応状況) ◎:複数対応中、○:対応施設あり、-:対応無し

施設区分	保育所	高齢者・障害者施設	医療機関
対応状況	◎		
備考	手足口病		

*「1.発生動向」の解釈について

- ・上段は圏域全体で一週間に診断した患者数
- ・下段は一つの定点(医療機関)において一週間に診断した患者数
- ・下段の定点当たりの数値を表右側の判断基準と照らし合わせて評価してください。

3. 栗原支所より

【全数報告疾病】

5類:梅毒 男性:1名

※全数報告疾病...すべての医師から届け出が必要な疾病

【定点把握対象疾患】

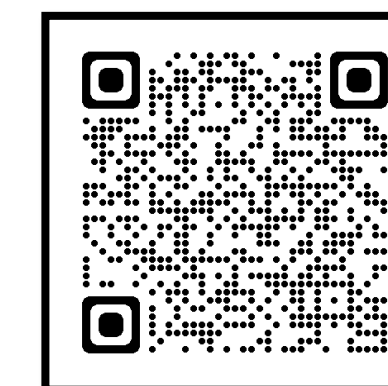
- ・新型コロナウイルス感染症はやや減少しました。
- ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎が発生しました。感染対策に努めましょう。
- ・手足口病が再度増加し警報レベル継続中です。

【集団発生情報】

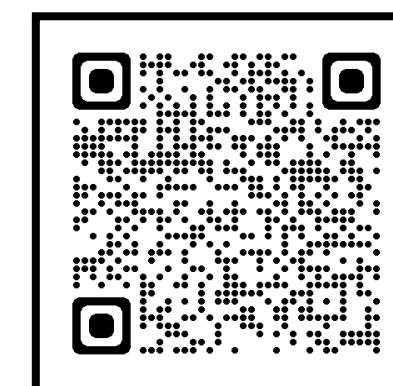
保育所から手足口病の集団発生がありました。感染対策に努めましょう。

【感染症コラム～クラミジア肺炎～】

- ・クラミジア肺炎とは、細菌の一種であるクラミジア(肺炎クラミジアとクラミジア・トラコマチス)に感染することによる呼吸器疾患です。
- ・症状としては、上気道炎、気管支炎の場合は乾いた咳、肺炎の場合は喀痰が出ます。
- ・発熱は38℃未満で、咳が長引くことが多いです。一方で、感染しても無症状であることもあり、自然治癒することもあります。
- ・症状の程度により医療機関で抗生剤による治療が行われますが、クラミジア肺炎は特定の抗生剤にしか効果がありませんので必ず医療機関の指示に従ってください。
- ・主な感染経路は、咳やくしゃみなどによる飛沫感染です。家庭内や保育施設、高齢者施設等での集団発生も報告されています。
- ・マスクの着用や手洗い・うがい等を行い、感染予防に努めましょう。



感染症情報 ←



← 感染症検査

大崎保健所 栗原支所 疾病対策班
☎0228-22-2117 ☎0228-22-7594
HP:https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/nh-khhwfz/ktindex.html